



## ミネラルの力（天然鉱物抽出ミネラル）

### 果菜（メロン・スイカ・カボチャ等） 栽培での用法（10アール当たり）

ミネラルの力は肥料というよりはまったく新しいタイプの光合成増強資材です。主に葉面散布により作物の光合成を20～30%高め、高収益・高品質・減農薬など21世紀の「食と農」を支える環境保全型農業資材です。

#### （1）元肥

- ・定植（3～4日前に植床にミネラルの力600ccを300～400Lの水で希釈、全面散布し、畝だて→マルチ→定植します。

#### （2）定植

- 1：定植後ミネラルの力10000倍希釈水を株元にたっぷり灌水します。
- 2：ポット苗の場合は定植直前にミネラルの力5000倍希釈液にポットごとドブ漬けするか、ジョーロで株元灌水してから植えつけると活着率を高めます。

#### （3）成長～収穫期

- 1：摘果が終わり玉肥大期から収穫10日前までに4～5回（できれば10日間隔で）ミネラルの力60ccを300～400Lの水に希釈して葉面散布、または、株元灌注します。
- 2：防除（殺菌・殺虫）と併用すれば散布作業の手間は増えません。先に7500～10000倍希釈液を300～400L準備して、後に規定量の農薬を投入してください。  
石灰硫黄合剤、ポルドー液等の強アルカリ性農薬との**混用**は避けてください。

ミネラルの力使用量は10アール当たり1作800cc～840ccを標準とします。

ミネラルの力の施用はメロン・スイカなどの果菜類の光合成（葉緑素生成）を高め根から吸収した肥料中、特に硝酸態チッソを同化することで莖葉の生育を盛んにし、**耐病性（免疫力）を高め玉伸、食味を最高にします。**

※根張りが旺盛となり肥料の吸収効率が上がるため、元肥は緩効性の有機質中心とし、追肥は極力絞ってください（できれば追肥は省略）

\* 希釈水に少し沈殿が生じることがありますが有効成分のミネラルが析出したものです。

\* 希釈水は毎回使い切りください。